

モニタリング結果報告書（平成24年度上半期）

施設	相模三川公園
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31
施設所管課	都市公園課（厚木土木事務所東部センター）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

今期は猛暑日が続き、園内の芝や草花、樹木の生育状況に悪影響が見受けられたが、通常の管理以上に水やりを多めに行うことで植物の維持管理に努めた結果猛暑をしのいだ。  
 また、上記のような気象条件にもかかわらず、公園利用者が増加しており、利用状況においては問題がない。  
 なお、満足度調査の結果については「再度訪問したい」との意見が93%となっており、イベントの実施を提案どおりに行い、利用促進に努めていることが確認できるためB判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	7月23日	○	○	○	有	植物管理費、施設管理費に計画と実施が乖離しているため計画に沿った執行について指導
5月	6月10日	7月27日	○	○	○	無	
6月	7月10日	8月9日	○	○	○	有	大雨等異常気象時のダム放流による河川増水時の対応について、マニュアル等職員の対応について、明確にするよう指示
7月	8月10日	9月26日	○	○	○	無	
8月	9月10日	10月11日	○	○	○	無	
9月	10月10日	確認中	○	○	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	県民の健康増進、生涯スポーツの場づくり ・快適に利用できるための適切な維持管理を行い快適なスポーツ環境と利用サービスの提供 ・健康づくり大会などの開催	野球場の芝管理（刈芝や草取り）やグラウンドの手入れをきめ細かにを行い、利用者が常に快適に利用できるように努めた。特に今年の夏の猛暑と残暑に対し、芝への水やりを行い芝を良好な状態に保つ努力を行った。また、健康遊具は、日々点検を行い安全管理に注意をはらった。12月に実施予定の健康まつりについては、ニュースポーツ（スポーツチャンバラやノルディックウォーキング）を広めるとともに県体育センターの協力を得ながら健康体操の準備も進めている。

	提案内容	実施状況
2	<p>快適なレクリエーション空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民等との連携・協働による季節イベントの開催（春のせせらぎまつり、子供みこし、盆踊り大会、防火防災訓練、えびな凧揚げまつり等）</li> </ul>	<p>地域に根ざした公園づくりと新たなふるさとづくりを目指し、地元と連携協働して、三川の特徴を活かしたイベントを開催した。春のせせらぎまつりは、鳩川のサクラや夕焼けの丘の芝桜、堤防の菜の花などの当公園の特徴を活かし、また地元高校の和太鼓、中学の吹奏楽などと地域に密着したまつりを盛大に実施した。また、子供みこしや盆踊りは地元自治会主体の催しに協力し、新たなふるさとづくりに貢献した。さらに今後予定の防災訓練や地元自治体と一緒にした凧揚げまつりに向け、調整を進めている。</p>
3	<p>花を活用した魅力ある公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サクラ富士や植物コンテナ、花壇等の魅力ある花の演出</li> <li>・イングリッシュ風ガーデンの整備と維持管理</li> <li>・ボランティア活動の育成</li> </ul>	<p>夕焼けの丘のサクラ富士を今年もきれいに咲かせ、サクラの時期に合わせ菜の花も咲き、来園者には非常に好評であった。また、サンパチェンスによる大型のコンテナ花壇、サルビアや百日草、ペゴニアなど花壇を猛暑にもかかわらず、きれいに咲かせて来園者に喜ばれた。更にイングリッシュ風ガーデンにはハーブ（主にラベンダー）や花々を植え、花を絶やさなかった。また、ハーブを主体にボランティア組織も出来、植付計画から除草、水やり、ハーブを活かしたブーケづくり等の活動を始めた。今後もハーブを活かして、せせらぎまつりに出店を検討している。</p>
4	<p>生物多様性に配慮した河川環境の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相模川や鳩川沿いに広がる空間を利用し、河川環境保全に関する意識向上や活動への参加に向けた取り組み</li> <li>・水辺の自然観察会や野鳥観察会の開催</li> </ul>	<p>夏休みに観音崎自然博物館の館長を招き、2回鳩川において水辺の自然観察会を実施した。魚の飼いや、川遊びの注意などの講習会と魚類調査を行い、親子連れに大変好評であった。一回目12種、2回目15種と多くの魚等が獲れ鳩川の魚種の多さに驚いていた。また、野鳥観察会も2回実施した。一回目20種、2回目16種と多くの野鳥が確認でき、三川公園の自然の豊かさを改めて確認していた。今後、野鳥観察会を冬鳥（渡り鳥）主体に2回開催予定となっている。</p>
5	<p>緊急時の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川区域の公園として公園利用者の危険回避に努める。</li> <li>・スポーツ広場への冠水の恐れがある場合にはバックネット等を倒し施設の保全に努める。</li> </ul>	<p>今年は台風等が多い。5月の低気圧、6月の台風4号、9月の台風17号によって城山ダムからの放流があった。事前に気象情報を参考に河川敷にある野球のバックネットを倒すとともに、移動式のネットは強風で飛ばないように対策を実施した。また、ダム放流の状況を確認し、園路の各箇所バリケードと注意喚起の看板を設置し来園者の安全に努めた。</p>

#### 4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		107,416	—	—	107,416	107,416	0
予算額	前年度	91,000	—	—	91,000	89,289	1,711
	上半期	43,727	—	—	43,727	36,022	7,705
	下半期	47,273	—	—	47,273	53,267	▲ 5,994
	今年度	91,000	—	—	91,000	91,000	0
	上半期	45,403	—	—	45,403	45,403	0
	下半期	45,597	—	—	45,597	45,597	0
上半期実績額	4月	8,599	94	—	8,693	5,279	3,414
	5月	7,249	110	—	7,359	6,762	597
	6月	8,527	80	—	8,607	8,075	532
	7月	6,874	188	—	7,062	5,351	1,711
	8月	6,431	181	—	6,612	7,486	▲ 874
	9月	7,723	129	—	7,852	6,217	1,635
	今年度 上半期合計	45,403	782	—	46,185	39,170	7,015
	前年度 上半期合計	43,727	—	—	43,727	36,022	7,705
	対前年度上半期比				5.6%	8.7%	

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

③

#### 収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度上半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	○	上半期は酷暑であった夏季の灌水作業に重点をおいて作業を行い、秋季より施設修繕などを重点的に実施するようにしたため支出額が少なくなっている。
③ 収入額又は支出額が前年度上半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：300千円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	なし
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	41,864 人	31,802 人	31.6 %
5月	26,152 人	20,481 人	27.7 %
6月	19,830 人	16,761 人	18.3 %
7月	24,259 人	18,738 人	29.5 %
8月	27,587 人	16,857 人	63.7 %
9月	22,075 人	19,473 人	13.4 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	89,000 人	161,767 人	124,112 人	81.8 %	30.4 %
今年度下半期計	— 人	— 人	— 人	— %	— %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度上半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	・前年度東日本大震災により中止になった「春のせせらぎまつり」と厚木の花火大会が今年は実施できたため、4月と8月の利用者数が大幅に増加した。また、安心、安全に遊べる公園として知名度が上がったため、平日においては保育園、幼稚園、小学校等の団体利用が多く、休日においては親子連れの来園者が増加していることによる。
② 今年度上半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項	/	

6 苦情・要望等の状況

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数	3	3	0	0	0	6
下段：報告件数のうち所管課受付分	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

分野	概要	対応状況
施設・設備	公園内で猫に餌を与えているグループがいるようだが、鳴声や残飯などで迷惑である。猫の餌やりについて公園の許可を取っているのか。 また、「餌やり禁止」の注意看板が破損している。	餌やりについての許可は与えていないため、指定管理者と相手方で話し合いを行い、許可を受けているようなことを近隣住民に言わないことの手承をえる。 また、看板については補修した。
職員対応		
事業内容		
その他	公園まつりの際のステージの音量が大きい。	音量については注意をしているが、ご迷惑かけたことについてお詫びをした。

**8 事故や不祥事等の発生状況**

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

**9 随時モニタリングの実施状況**

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
( )		
( )		
( )		

**10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等**

今期は猛暑日が続き植物管理において努力して維持管理に努めている。利用者数については昨年度と比較して約30%、目標人数との比較については約80%増加しており年々利用者が増える傾向にあることから、丁寧な管理をしていることによる利用者の情報伝達により利用が増えているものと考えられる。

今期は台風の接近や河川の増水が少なく、公園内の増水時対応もさほどなかったが、今後の河川増水時の対応についてはマニュアルの整備などにより明確にすることで県、指定管理者が共通認識を持つことが必要であると考えられる。